

地域の活性化と雇用の創出に向けて

～ふるさとの知恵を雇用につなげる～

平成21年10月29日(木) 13:00～17:00(開場12:30)

プログラム

1 主催者挨拶 13:00～13:05

厚生労働省職業安定局高齢・障害者雇用対策部長
熊谷 毅(くまがい たけし)

2 事業概要説明 13:05～13:15

厚生労働省大臣官房参事官(雇用対策担当)
三浦 知雄(みうら ともお)

3 基調講演「地域雇用創造の成功要因」 13:15～13:45



伊藤 実(いとう みのる)
独立行政法人労働政策研究・研修機構 特任研究員
1979年法政大学大学院博士課程修了後、労働政策研究・研修機構
統括研究員等を経て、2009年4月から現職。商学博士。専門は地域経
済論、産業・経営論。東京商工会議所労働委員会委員、青山学院大学
大学院法学研究科講師等。

4 事例発表 13:45～15:20

パッケージ事業とふるさと基金事業の先進的な取組事例として下記4地域
について、資料映像と地域代表者による解説を交えながら、取組状況をご
紹介します。

【北海道天塩郡天塩町】企画商工課 米田孝利

【京都府相楽郡和束町】和束町雇用促進協議会 木村 宣

【宮崎県延岡市】商工観光部 工業振興課 小田 尚

【岩手県】商工労働観光部 雇用対策・労働室 津軽石昭彦

<15:20～15:35 休憩>

5 パネルディスカッション 15:35～17:00

各地の取組についてお話し頂くとともに、地域経営の視点から今後の雇用
創出のあり方についてお話しいただきます。



◎コーディネーター

樋口美雄(ひぐち よしお)
慶應義塾大学 商学部 教授
地域雇用創造推進事業等 選抜・評価委員会 会長

1952年栃木県生。商学博士。一橋大学経済学研究所客員教授、米国スタンフォード大学経済
政策研究所客員研究員、オハイオ州立大学経済学部客員教授等を経て現職。専門は労働経済学・
計量経済学。厚生労働省労働政策審議会雇用均等部会・部会長代理、財務省財務総合政策研
究所特別研究官等。

メンバー

<地域雇用創造推進事業等 選抜・評価委員会委員代表>

伊藤 実(独)労働政策研究・研修機構 特任研究員

西澤正樹 亜細亜大学アジア研究所 教授

<地域代表者>

土崎銃悦 秋田県能代市 企画部長

岡田高大 福井県大野市長

泥谷光信(株)土佐清水水元プロジェクト 常務取締役
(高知県土佐清水市より出向中)

<厚生労働省>

三浦知雄 大臣官房参事官(雇用対策担当)

終了後、意見交換会 17:30～19:00(会費制、希望者のみ)

シンポジウムへの申込方法

本シンポジウムの運営委託会社「みずほ情報総研株式会社」のホームページにてシンポジウムのご案内をしております。以下のサイトにアクセス
し、申込ファイルをダウンロードのうえ、必要事項を記載し、出来るだけE-mailにてお申し込みください(申込締切:平成21年10月23日(金))。
「みずほ情報総研株式会社」HPのトップページからもアクセスできます。

<http://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2009/chiiki1029.html>

なお、上記URLをご覧になれない方は、下記必要事項を記載の上、E-mailまたはFAXにてお申し込みください。

シンポジウム「地域の活性化と雇用の創出に向けて」

【参加申込書:平成21年10月23日(金)締切】

E-mail 送付先:chiiki-koyo@mizuho-ir.co.jp

FAX 送付先:03-5281-5443

お名前

事例発表地域に聞きたい点

団体名・企業名

所属部署

電話番号

FAX

E-mail

所在地 〒

パネルディスカッションで扱ってほしいテーマ

意見交換会参加可否 (いずれかに○)

参加する 参加しない

(※当日、会費2,000円を頂戴します。予定が未定の場合でも、現時
点の希望をご記入ください。)

※2名以上参加の場合は、本用紙をコピーしてご記入ください。 ※ご記入いただいた個人情報、本シンポジウムの連絡のみの利用とし、それ以外の目的では利用いたしません。
※定員になり次第、締め切らせていただきます。あらかじめご了承ください。 受付処理終了後、E-mail(又はFAX)で返信いたします。

<シンポジウム運営事務局>みずほ情報総研株式会社 社会経済コンサルティング部 担当:田中文隆・野中・相根(さがね)
TEL:03-5281-5406(受付時間:平日 10:00～18:00) E-mail:chiiki-koyo@mizuho-ir.co.jp